

## *Vision 2* ソフト 操作マニュアル

Vision2 ソフトは、BMP 形式の紋紙ファイル（モノクロ 2 色）、CGS ファイル（CGS フロッピーまたはファイル）、ボーナスデータ、ストーブリデータ間の相互変換をおこなうものです。また、それぞれ圧縮ファイルで保存することができます。

CGS をファイル形式に変換することができるので、メールでのデータのやりとりも可能となります。添付された CGS ファイルをダブルクリックするだけで、直接フロッピーに書き込むこともできます。

また、ハードディスクや CD 等、フロッピーディスク以外への保存も可能となります。

最大口数は 2, 6 8 8 口、紋紙枚数は最大 6, 0 0 0 枚です。それ以上のデータは、オプション（有償）にて対応いたします。

CGS では、マルチファイルモード・圧縮データモード・その他、コメントや消去のため紋紙枚数と最終データ位置が不整合なデータは、現在対応しておりません。

有限会社ビジョンジャパン

<http://www.visionjp.co.jp>

[support@visionjp.co.jp](mailto:support@visionjp.co.jp)

## 目次

1. インストールの前に .....	1
2. インストール .....	2
3. 使用方法 .....	6
4. Vision2 ソフトが問題なく動作する場合 .....	19
5. Vision2 ソフト 制限事項 .....	20
6. Vision2 ソフト 更新履歴 .....	21

## 1. インストールの前に

Vision2 ソフトを利用して CGS フロッピーを読み書きするためには、USB 対応 3 モード フロッピードライブ および ドライバを別途ご用意いただく必要があります。

### 1) Vision2 ソフト対応 USB 対応 3 モードフロッピードライブ

アイ・オー・データ社製 : USB-FDX2,USB-FDX4

ロジテック社製 : LFD-31U2,LFD-31U4

読み書きスピードの観点から、4 倍速の USB-FDX4、または、LFD-31U4 を推奨します。

### 2) ドライバ

有限会社イーディーソフト様のソフト「ダイコンヴ XU」に使用されているドライバを利用します。

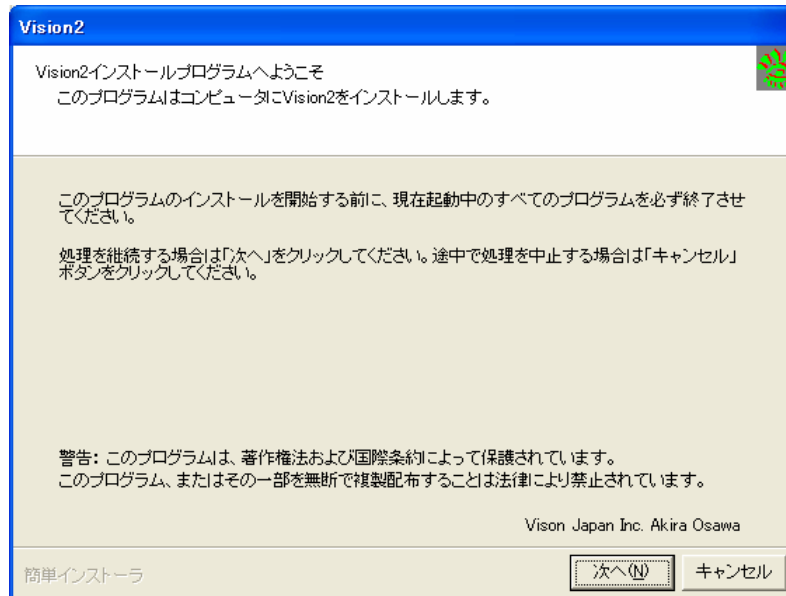
インストール時には、**トライアル版のドライバ**が自動設定されます。

**!** Vision2 ソフトが問題なく起動・動作することが確認できましたら、「ダイコンヴ XU」製品版をご購入いただき、トライアル版のドライバを製品版のドライバに入れ替える必要があります。  
詳細は、「4. Vision2 ソフトが問題なく動作する場合」をご覧ください。

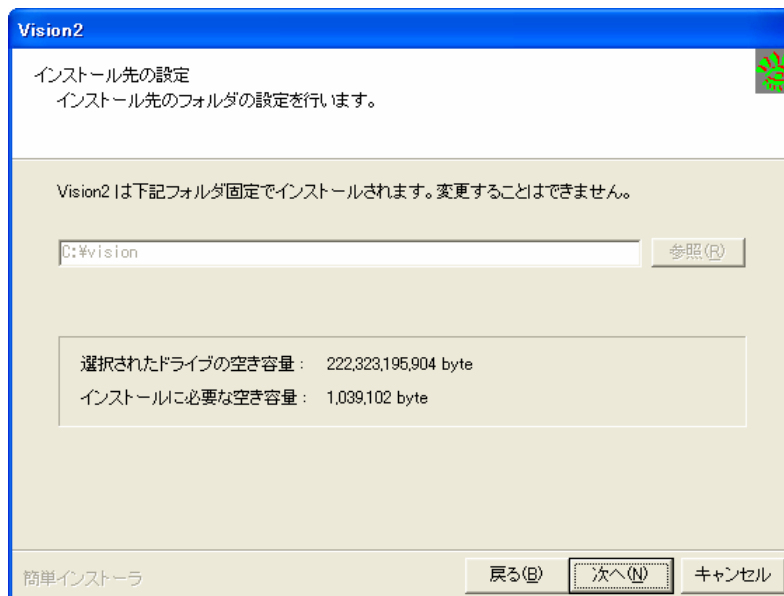
## 2. インストール

- 1) <http://www.visionjp.co.jp/download/cgs.html> よりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

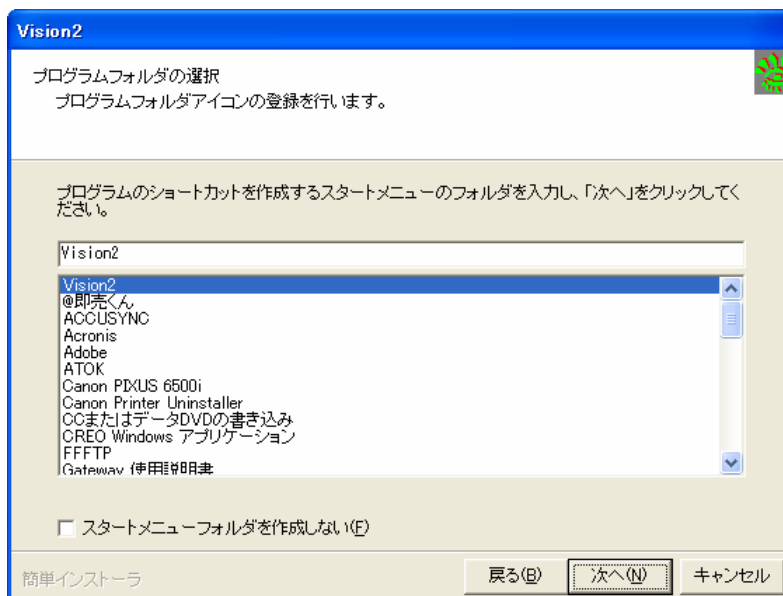
以下のような画面が表示されますので、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



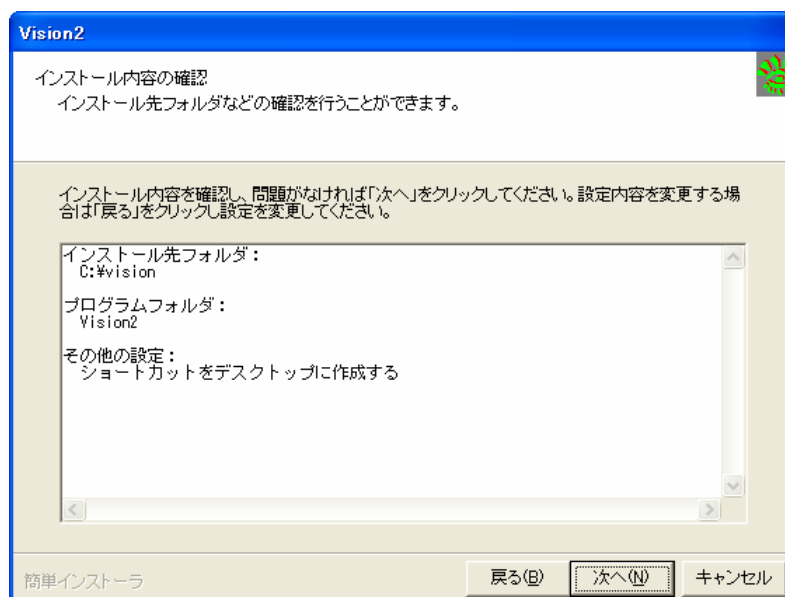
- 2) 「次へ」ボタンをクリックします。



3) 「次へ」 ボタンをクリックします。

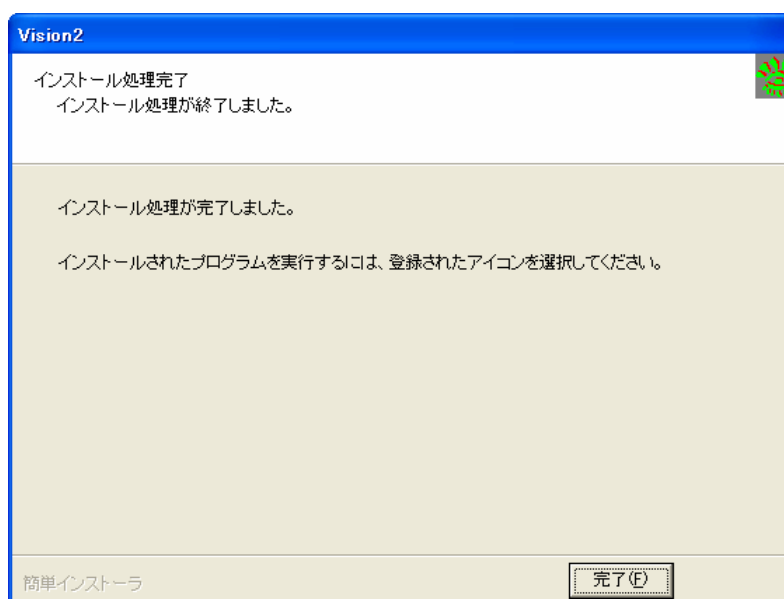


4) 画面内容が以下のようにになっていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。



**!** デスクトップへのショートカットは、自動で作成されます。  
ショートカットが不要な場合は、インストール後に削除してください。

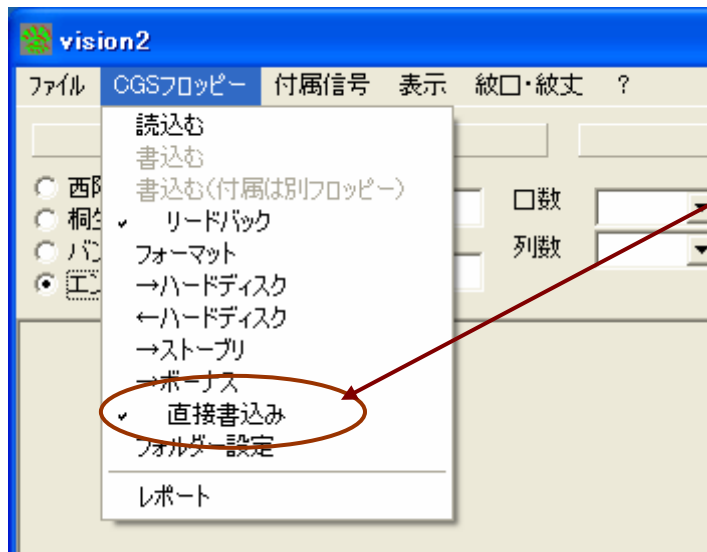
- 5) インストールが開始されます。終了したら、「完了」ボタンをクリックすると、Vision2 ソフトが起動します。



- ❗ 最初の起動時に「登録」画面が出る場合、以下のように入力してください。  
約1年間使用できます。  
株式会社ビジョンジャパン  
<http://www.visionjp.co.jp/>

- ❗ 以上でインストールは完了です。  
なお、CGS ファイルをフロッピーに直接書き込む作業をされる方は、下記6)の作業の後、Vision2 ソフトを終了して下さい。

- 6) 「CGS フロッピー」をクリックして、「直接書込み」の前にチェックが入っているかどうかをご確認下さい。  
もしチェックが入っていない場合は、「直接書込み」を一度選択して下さい。再度「CGS フロッピー」をクリックし、チェックが入っていれば、設定完了です。



このようになっていればOKです。

### 3. 使用方法

#### 1) ファイル

##### ①開く



**BMP** bmp 形式の紋紙ファイルを開きます。モノクロ画像でない場合はエラーになります。拡張子が **bmc** となっている圧縮形式のファイルも開くことができます。

❗ 256色・Adobe Photoshop の BMP 読込は、**プロ版のみの対応**となります。

**CGS** 拡張子が **cgs** または **cgc** (圧縮形式) となっている、CGS 形式の紋紙ファイルを開きます。

**ボーナス** 拡張子が **ep** または **epc** (圧縮形式) となっている、ボーナス形式のジャガードファイルを開きます。

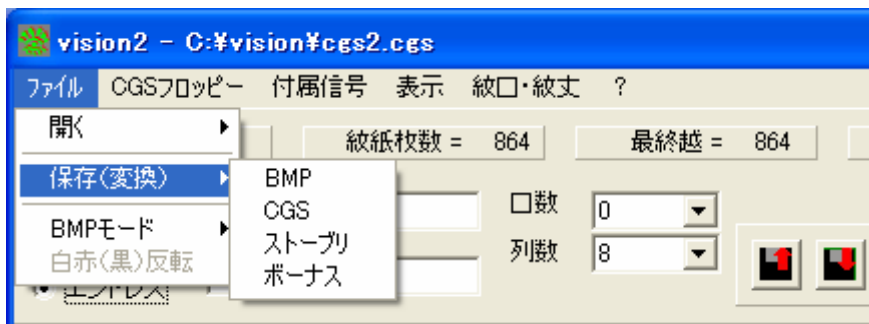
**ストーブリ** 拡張子が **jc5**、または **jcc** (圧縮形式) となっている、ストーブリ形式のジャガードファイルを開きます。

#### 【別方法】

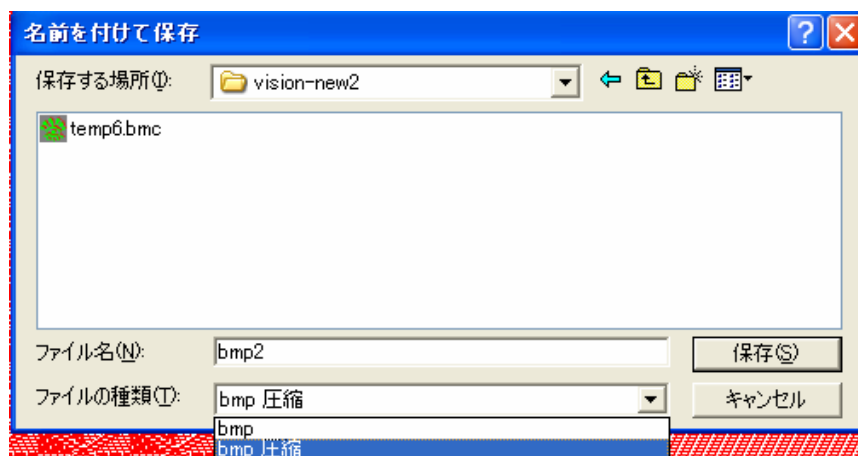
Vision2 ソフトの画面上に、開きたいファイルをドラッグアンドドロップします。メールの添付ファイルを、Vision2 ソフトの画面上にドラッグアンドドロップすることも可能です。

❗ メールソフトによっては動作しない可能性があります。

## ②保存（変換）



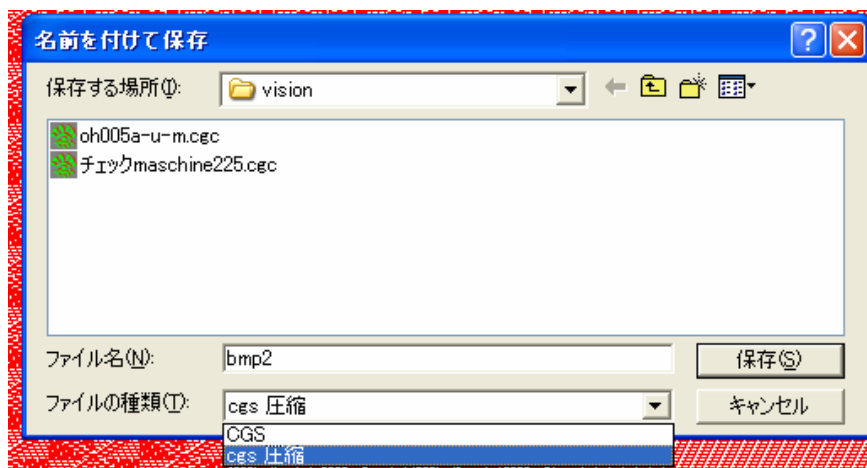
**BMP**           読み込んだ紋紙（ジャガード）画像を BMP 画像として保存します。



保存場所を選択し、ファイル名を入力します。ファイルの種類は「bmp」または「bmp 圧縮」を選択します。

「bmp 圧縮」を選択した場合は、拡張子は bmc となります。

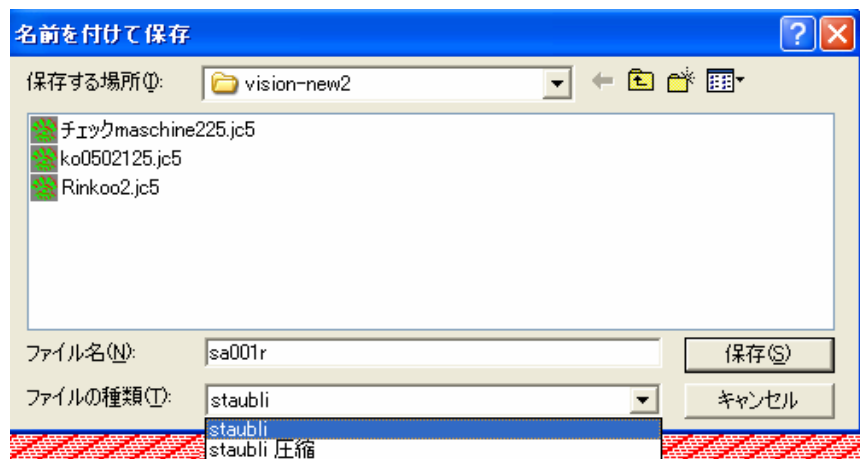
**CGS**           読み込んだ紋紙（ジャガード）画像を CGS 形式で保存します。



保存場所を選択し、ファイル名を入力します。ファイルの種類は「CGS」または「cgs 圧縮」を選択します。

「cgs 圧縮」を選択した場合は、拡張子は **cgc** となります。ファイル名、ユーザー識別子を変更して、CGS データを書き直すこともできます。

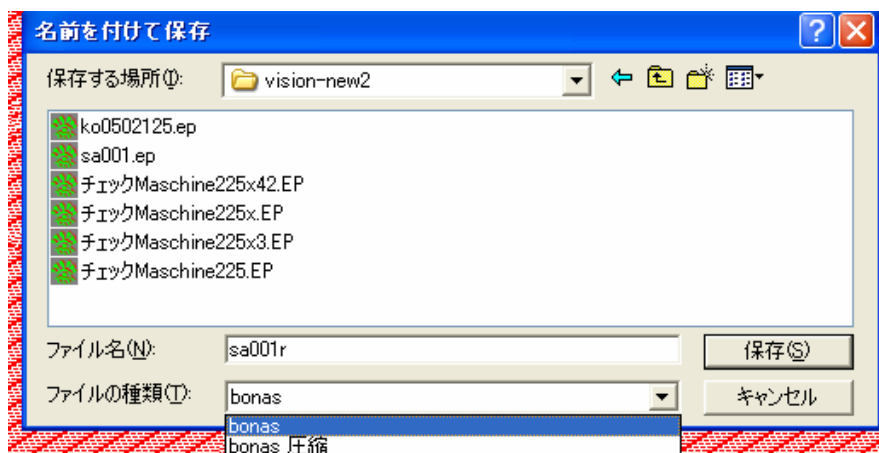
ストーブリ      読み込んだ紋紙（ジャガード）画像を、ストーブリ形式で保存します。



保存場所を選択し、ファイル名を入力します。ファイルの種類は「staubli」または「staubli 圧縮」を選択します。

「staubli」を選択した場合の拡張子は **jc5**、「staubli 圧縮」を選択した場合の拡張子は **jcc** となります。

ボーナス      読み込んだ紋紙（ジャガード）画像を、ボーナス形式で保存します。



保存場所を選択し、ファイル名を入力します。ファイルの種類

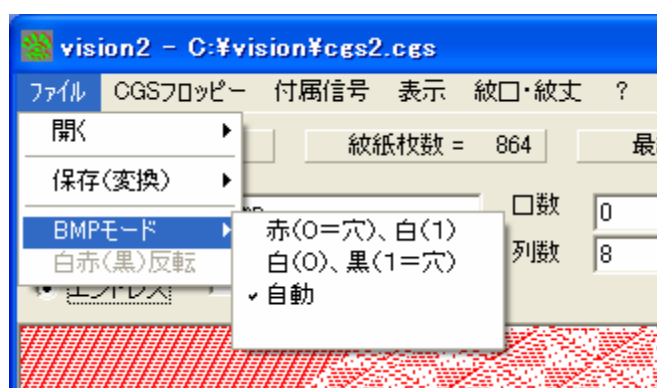
は「bonas」または「bonas 圧縮」を選択します。

「bonas」を選択した場合の拡張子は ep、「bonas 圧縮」を選択した場合の拡張子は epc となります。

### ③BMPモード

紋紙画像の表示方法を選択します。

ビジョンの標準形式では、赤が穴・白がツマリとなり、フォトショップ形式では、白がツマリ・黒が穴となります。また、データ（1、0）も互いに反転しています。データを保存（変換）する場合、表示された形式で、データが作成されます。



赤（0＝穴）、白（1） ビジョン形式で表示します。

白（0）、黒（1＝穴） フォトショップ形式で表示します。

自動 BMP 画像を読み込む場合、パレットの設定によって自動判別します。どちらにも一致しない場合は、ビジョン形式で表示します。

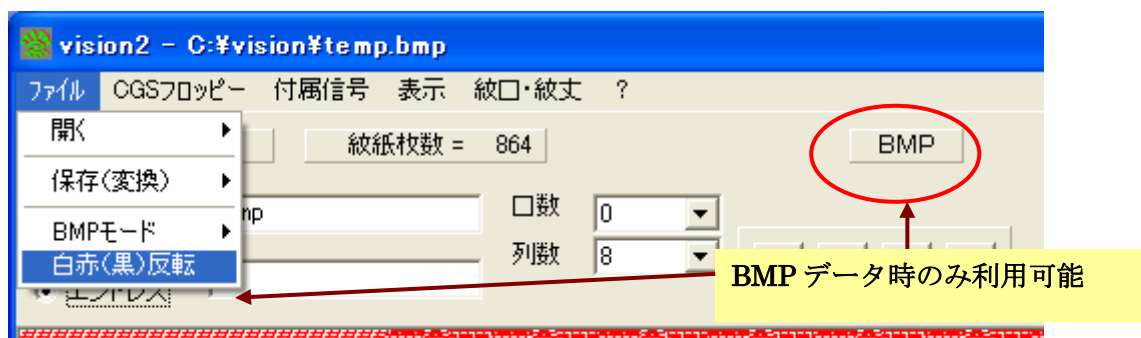
**!** BMP 画像を読み込んでいる場合と、CGS、ボーナスデータ、ストーブリデータを読み込んでいる場合では、動作が違います。元データが BMP 画像の場合は、データをそれぞれの形式で解釈し直すので、穴・ツマリが反転します。CGS・ボーナスデータ・ストーブリデータの場合は、穴・ツマリはデータそのものから判別されますので、表示のみ（赤 ↔ 黒）が変更されます。

### ④白赤（黒）反転

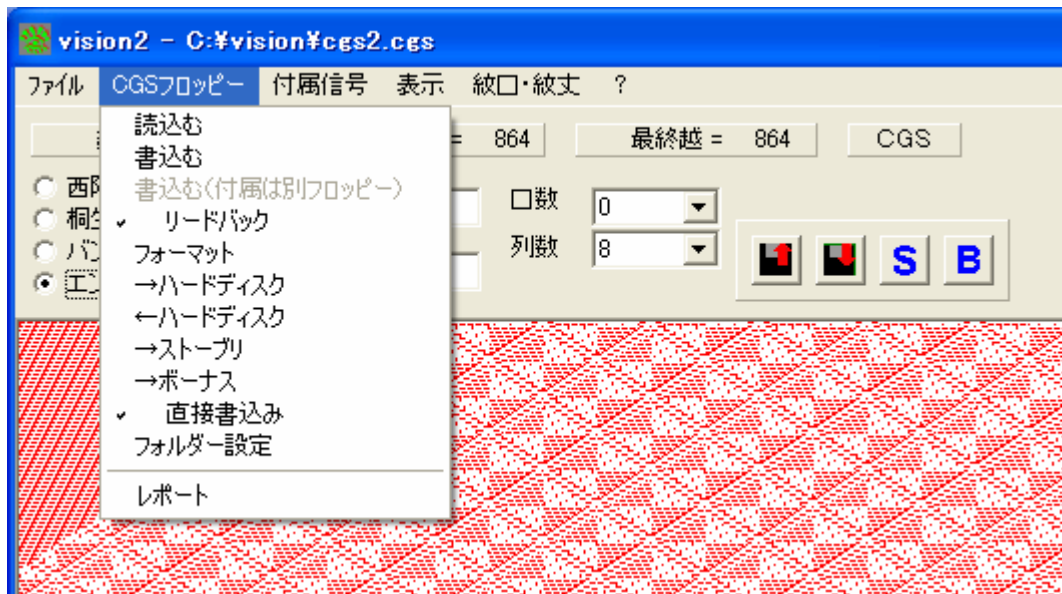
表示されている紋紙データが BMP 画像の場合、穴・ツマリを反転します。

CGS データ、ボーナスデータ、ストーブリデータの場合は、穴・ツマリはデータそ

のものから判定されますので、変更はできません。



## 2) CGS フロッピー



## ①読込む

フロッピーの CGS データを、画面表示します。

❗ フロッピー複数枚にわたるデータの読込は、**プロ版のみの機能**となります。

## ②書込む

画面に表示されている CGS データを、フロッピーに書き込みます。

❗ フロッピー複数枚にわたるデータの書込は、**プロ版のみの機能**となります。

## ③書込む (付属は別フロッピー) \*プロ版のみの機能

画面に表示されている BMP データを、付属部分と柄部分に分けてフロッピーに書き込みます。フロッピー複数枚にわたるデータの書込も可能です。

❗ BMP 画像を読み込んでいるときのみ有効です。

## ④リードバック

CGS フロッピーの書き損じに備えたオプション機能です。

このオプションを有効にすると、上記「②書き込む」よりフロッピーへの書き込みが終了した後、そのフロッピーを読み直し (リードバック) ます。

リードバック後、フロッピーに書き込まれたデータと元絵のデータが同じ場合は

そのまま進行、違う場合は再度トライを促すダイアログボックスが表示されます。



オプションの有効・無効の切り替えは、このメニューを選択するごとに交互に行われます。有効時には、メニューの前にチェックマークが表示されます。


#### ⑤フォーマット


フロッピーを CGS 形式でフォーマットします。

#### ⑥→ハードディスク

フロッピーの CGS データを、ハードディスクに圧縮形式 (CGC) で保存します。ファイル名は、CGS フロッピーの名前で保存されます。すでに同じ名前のファイルが存在する場合は、枝番号 ([1]、[2]・・・) が付加されます。



  ボタン押下で、同一処理が実行されます。ボタンが表示されていない場合は、後述「4) 表示」をご覧ください。


 フロッピー複数枚にわたるデータの読込は、**プロ版のみの機能**となります。

 保存フォルダーは、あらかじめ設定しておく必要があります。方法は、「⑪フォルダー設定」をお読み下さい。

#### ⑦←ハードディスク

ハードディスクに保存された CGS 圧縮形式ファイル (CGC) を選択し、フロッピーに保存します。

  ボタン押下で、同一処理が実行されます。ボタンが表示されていない場合は、後述「4) 表示」をご覧ください。

 フロッピー複数枚にわたるデータの書込は、**プロ版のみの機能**となります。

#### ⑧→ストーブリ

フロッピーの CGS データを、ハードディスクにストーブリ形式 (jc5) で保存します。ファイル名は、CGS フロッピーの名前で保存されます。すでに同じ名前のファイルが存在する場合は、枝番号 ([1]、[2]・・・) が付加されます。

❗ **S** ボタン押下で、同一処理が実行されます。ボタンが表示されていない場合は、後述「4) 表示」をご覧ください。

❗ フロッピー複数枚にわたるデータの読込は、**プロ版のみの機能**となります。

❗ 保存フォルダーは、あらかじめ設定しておく必要があります。  
方法は、「⑩フォルダー設定」をお読み下さい。

#### ⑨→ボーナス

フロッピーの CGS データを、ハードディスクにボーナス形式 (ep) で保存します。ファイル名は、CGS フロッピーの名前で保存されます。すでに同じ名前のファイルが存在する場合は、枝番号 ([1]、[2]・・・) が付加されます。

❗ **B** ボタン押下で、同一処理が実行されます。ボタンが表示されていない場合は、後述「4) 表示」をご覧ください。

❗ フロッピー複数枚にわたるデータの読込は、**プロ版のみの機能**となります。

❗ 保存フォルダーは、あらかじめ設定しておく必要があります。  
方法は、「⑩フォルダー設定」をお読み下さい。

#### ⑩直接書込み

CGS または CGC 形式のファイルを起動すると、ファイルを直接フロッピーに書き込むことができる、オプション機能です。

このオプションを有効にすると、CGS または CGC 形式のファイルをダブルクリックすると、まずファイルを直接フロッピーに書き込んだ後に、ファイルを開きます。

❗ フロッピー複数枚にわたるデータの書込は、**プロ版のみの機能**となります。

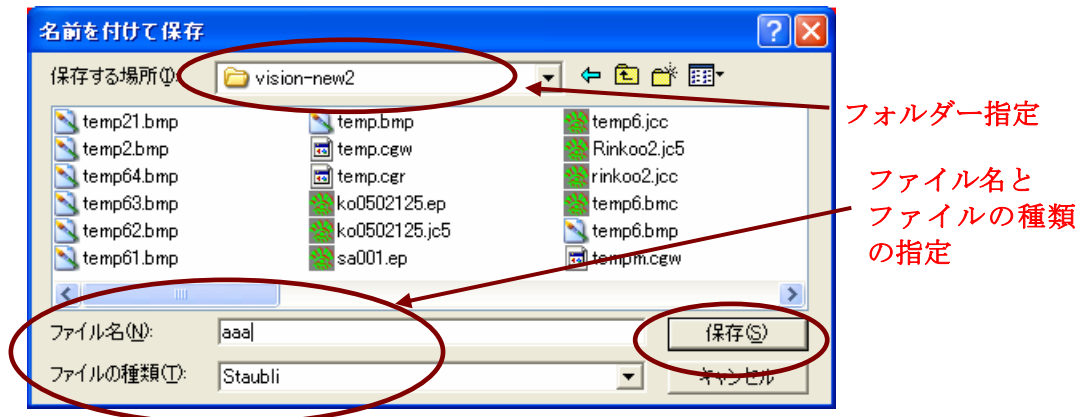
オプションの有効・無効の切り替えは、このメニューを選択するごとに交互に行われます。有効時には、メニューの前にチェックマークが表示されます。

#### ⑪フォルダー設定

上記「⑥→ハードディスク」「⑧→ストープリ」「⑨→ボーナス」を実行する際に、

ファイルを保存するフォルダーを選択します。

下図は、ストーブリ形式のファイルを「vision-new2」フォルダー内に保存する場合の例です。



ファイルを保存したいフォルダーを選択し、「ファイル名」には任意のファイル名を入力します。「ファイルの種類」からCGS圧縮・Staubli・Bonusのいずれかを選択して、「保存」をクリックします。

この処理を行っても、フォルダー設定のみで、実際には何も保存されません。

❗ 設定は、次回変更時まで保存されます。

## ⑫ レポート

Vision2 ソフトで読み込めないCGS フロッピーがある場合に、当社へデータを送って頂く際にご利用下さい。

CGS は古い規格であり、その過程で何度も改定されており、幾通りもの規格が存在します。また、ダイレクトメーカー、ジャガードメーカー、システムメーカーの解釈に依存する部分もあり、厳密な意味では、不統一な状態です。そのため、ある種のCGS フロッピーは読めないことがあるかもしれません。

ハードディスクに任意のファイル名を指定すると、CGS フロッピーの内容がそのファイルにコピーされます（圧縮ファイル）。そのファイルを添付して、当社宛メールをいただければ、対応方法を検討いたします。なお、頂戴したデータは、ソフトの改良にのみ使用し、また、第三者に漏れないよう厳重に管理いたします。

レポート送信先 [support@visionjp.co.jp](mailto:support@visionjp.co.jp)

### 3) 付属信号

電子ジャガードで使用される付属信号（セレクター、緯密度、レギュレーターなど）を、BMP 画像上で操作するメニューです。



#### ①左右入替え

BMP 画像上で、左右入れ替えます。

❗ BMP 画像を読み込んでいるときのみ有効です。

#### ②挿入

BMP データに電気信号が含まれていない場合、下記「④設定」で指定したバイト数だけの空データを前（左側）または後（右）に追加します。追加できるデータは、最大 32 バイト（256 ビット）です。

❗ BMP 画像を読み込んでいるときのみ有効です。

#### ③読込む **\*プロ版のみの機能**

BMP または CGS のデータが読み込まれている時、電子ジャガード用付属データ（電気データ）のみを追加読込できます。読込位置やバイト数は、下記「④設定」で指定します。

読み込めるデータは、BMP の場合は BMP ファイル、CGS の場合は CGS フロッピーからとなります。

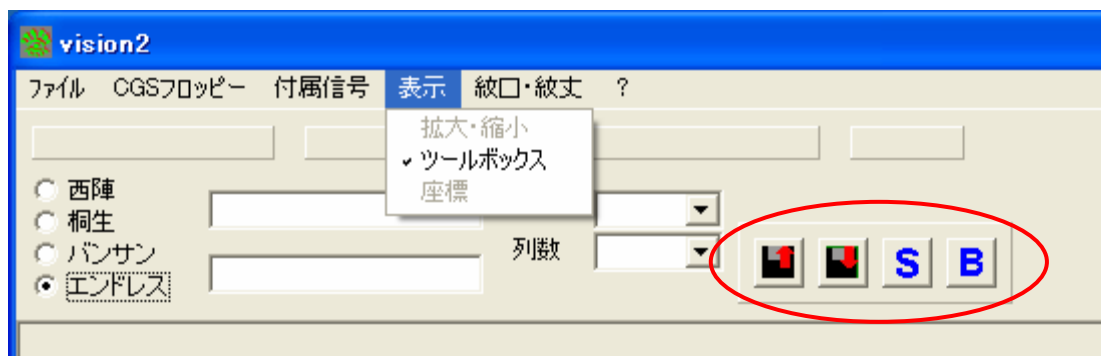
❗ CGS は、付属データを追加すると、BMP モードになります。

#### ④設定

ボーナスやストープリの電気信号分のデータの大きさ（バイト数）と、BMP 画像上での位置を設定します。



## 4) 表示

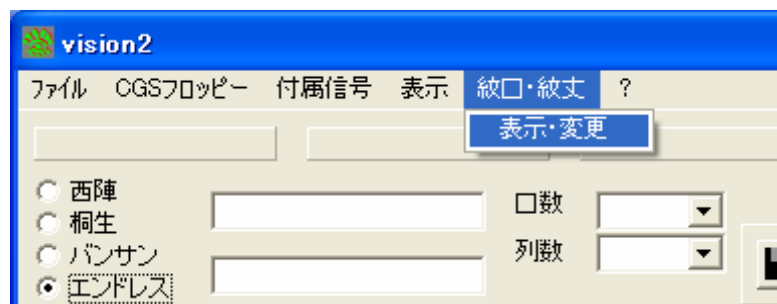


「CGS フロッピー」メニュー内の「→ハードディスク」「←ハードディスク」「→ストーブリ」「→ボーナス」処理実行ボタンを表示することができる、オプションメニューです。

❗ 拡大・縮小表示、座標表示は、**プロ版のみの機能**となります。

オプションの有効・無効の切り替えは、このメニューを選択するごとに交互に行われます。有効時には、メニューの前にチェックマークが表示されます。

## 5) 紋口・紋丈



最大紋口と最大紋丈が表示されます。

❗ 数字の変更は、**プロ版のみの機能**となります。

#### 4. Vision2 ソフトが問題なく動作する場合

Vision2 ソフトは、有限会社イーディーソフト様のソフト「ダイコンヴ XU」に使用されているドライバを利用しております。

Vision2 ソフト配布時は、試用版ドライバを使用しておりますので、一定期間を過ぎますと「試用期間が過ぎました」というメッセージが表示され、CGS フロッピーの読み書きができなくなります。

Vision2 ソフトが問題なく起動・動作することが確認できましたら、有限会社イーディーソフト様 (<http://www.edsoftz.com/diconvx/support.html>) より、「ダイコンヴ XU」製品版のご購入をお願いします。

**!** ご購入の際は、**DiconvXU (USB フロッピー用)** とご指定下さい。  
DiconvX (内蔵フロッピー、WindowsNT、2000、XP) 用、DiconvXL (内蔵フロッピー、Windows95、98、ME) 用と混同しないようお願いいたします。

ご購入いただきましたら、当社へメール ([support@visionjp.co.jp](mailto:support@visionjp.co.jp)) にてご連絡下さい。  
設定方法をご説明いたします。

## 5. Vision2 ソフト 制限事項

Vision2 ソフトは、ライト版（無償版）とプロ版（有償版）をご用意しています。違いは、以下の通りです。

プロ版への切り替えをご希望の場合は、当社へメール（[support@visionjp.co.jp](mailto:support@visionjp.co.jp)）にてご連絡下さい。

	ライト版（無償）	プロ版（有償）
最大口数	2,688 口	最大 32,000 口
最大紋丈	6,000 口	最大 32,000 口
256 色・photoshop の BMP 読込	不可	可能
複数枚の CGS フロ ッピー読み書き	不可	可能
付属信号の別フロ ッピーへの書込	不可	可能
付属信号の別フロ ッピーからの読込	不可	可能
ワンタッチボタン 表示	ツールボックス	ツールボックス 拡大・縮小表示 座標表示

## 6. Vision2 ソフト 更新履歴

2006 年 4 月

初公開

2007 年 5 月 バージョンアップ

- ストーブリデータ（j c 5）の読み書きに対応（j c 4 等、古いものは未対応）。
- BMP または CGS のデータへの電気信号追加機能を追加。
- 左（前）のみだった電気信号挿入位置を、右（後）にも挿入できるよう改良。
- 複数枚の CGS フロッピーの読み書きに対応。
- 最大口数（針数）を 12,000 口、最大紋紙枚数 12,000 枚に増加。
- 複数枚の CGS フロッピーへの書込に対応したため、リードバック後の画面で、OK なら緑、NG なら赤に変化していた動作を廃止。
- ストーブリファイル（j c 5）を Vision2 ソフトに関連付けできる機能を追加。
- CGS ファイル・CGC ファイルを Vision2 ソフトに関連付けした後、ソフトを起動せずファイルをダブルクリックすると、直接フロッピーに書き込むことができる機能を追加。この機能を使用すると、メールの添付ファイルを直接ダブルクリックする形でも、フロッピーに書込が可能（メーカーによって動作が違う可能性あり）。
- フロッピーの CGS データを、ハードディスクにストーブリ形式（jc5）で保存できる機能を追加。

2007 年 5 月 2 回目バージョンアップ

- 拡大・縮小ツールの追加。
- BMP データを付属部分と柄部分に分けてフロッピーに書き込むことができる機能を追加。
- 座標表示機能の追加。
- BMP ファイルを、Vision2 ソフトの画面上にドラッグアンドドロップして開くことができる機能を追加。

2007 年 6 月 バージョンアップ

- プロ版（有償版）のリリースに伴い、無償版の機能を一部縮小。

2007 年 8 月 バグ修正

- ジャガード属性の「桐生」が排他的関係から外れていたのを修正。